

2016 年度競技班活動総括

競技班主将 樋口弘暉

・安全対策について

新入生に対して、ビンディングシューズ使用時や前走車の後輪と自分の前輪が接触した時など、実際に起こり得る落車のケースを芝生の上で体験させるなど、咄嗟の危険回避が出来るように体験会を行いました。落車等が発生した際は練習後にしっかり意見交換を行い、再発防止に努めました。

・レース活動について

2016 年度の全日本大学対抗選手権自転車競技大会（インカレ）は2名の選手が出場しましたが、残念ながら「インカレ完走」という目標は達成できませんでした。しかし、12月、1月のレースで2人の男子選手がクラス2に昇格し、女子選手も入部しましたので現在インカレの出場権獲得者が4人に増えました。これからも、2012年度以降達成できていない「インカレ完走」という目標の達成、そしてさらなるインカレ出場権獲得者の輩出を目指して日々精進してまいります。

・練習について

休日は全体練習、平日は時間が合う者同士で近場のコースに練習をしに行くか、ローラーなどで自主練をしました。8月には東京都五日市町で首都大のみで合宿を行いました。練習コースに近い場所に宿泊させていただいたので非常に練習に集中できた合宿でした。3月には千葉県鴨川市で他大の自転車部との合同合宿に参加しました。普段、レースで競い合う選手達と共に練習することにより、とても良い刺激を受けました。また、トレーニングやレースについての意見交換等をする事ができ、交流の輪が広がりました。

・ツーリング班との関係について

レース等の会場へ向かうために運転手をお願いさせていただいています。また、現幹部への代替わり時に応援班という班が新設されたことにより、レースを観戦しに来てくださる方が増え、これまでより関係が深いものとなりました。

最後になりましたが、日頃から競技班に協力、援助して下さる OB、OG の皆様、誠にありがとうございます。これからも皆様に良い報告が出来るよう日々努力してまいりますのでよろしくお祈りします。

拙い文章ではありますが、これを 2016 年度競技班活動総括とさせていただきます。